



## 2024年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年6月13日

上場会社名 ビジонаル株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4194 URL <https://www.visional.inc/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 南 壮一郎  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 末藤 梨紗子 (TEL) 03-4540-6200  
四半期報告書提出予定日 2024年6月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年7月期第3四半期の連結業績(2023年8月1日~2024年4月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期第3四半期	48,926	17.8	15,265	53.2	15,789	50.7	11,083	57.5
2023年7月期第3四半期	41,541	30.3	9,964	38.4	10,475	39.8	7,038	44.3

(注) 包括利益 2024年7月期第3四半期 10,992百万円( 54.8%) 2023年7月期第3四半期 7,099百万円( 45.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年7月期第3四半期	282.96	267.65
2023年7月期第3四半期	182.67	169.40

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年7月期第3四半期	70,701	50,437	71.0
2023年7月期	57,873	39,129	67.4

(参考) 自己資本 2024年7月期第3四半期 50,191百万円 2023年7月期 38,990百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年7月期	—	0.00	—	—	—
2024年7月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年7月期の連結業績予想(2023年8月1日~2024年7月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	66,400	18.0	17,200	30.0	17,800	23.8	12,220	23.1	311.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年7月期3Q	39,226,300株	2023年7月期	39,096,200株
② 期末自己株式数	2024年7月期3Q	236株	2023年7月期	213株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年7月期3Q	39,168,882株	2023年7月期3Q	38,532,852株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する事項は、本資料発表日において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、社会経済活動の正常化が進展すると共に、企業収益や個人消費の持ち直しが見られ、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、世界的な金融引締めに伴う為替変動の影響、継続的な物価上昇圧力に伴う世界経済の下振れリスクにより、依然として先行きが不透明な状況にあります。

このような状況の中、当社グループにおいては主に国内企業の堅調な求人意欲を背景に、当第3四半期連結累計期間においてもビズリーチ事業がグループ全体の業績をけん引する結果となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の実績は、売上高は48,926百万円（前年同期比17.8%増）、営業利益は15,265百万円（同53.2%増）、経常利益は15,789百万円（同50.7%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は11,083百万円（同57.5%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

#### (i) HR Tech

HR Techセグメントは『ビズリーチ』、『HRMOS』及びその他のHR Techサービスで構成されています。

ビズリーチ事業においては、引き続きプロフェッショナル人材領域の人材需要の強さや、積極的な広告宣伝活動の結果、当第3四半期末時点におけるKPIについては、累計導入企業数（注1）は30,300社以上（前連結会計年度末26,200社以上）、利用ヘッドハンター数（注2）は7,400人以上（同6,600人以上）、スカウト可能会員数（注3）は247万人以上（同214万人以上）となりました。すべての指標について、前連結会計年度末比で成長し、ビズリーチ事業の売上高は42,968百万円（前年同期比17.9%増）、管理部門経費配賦前の営業利益（注4）は18,947百万円（同24.3%増）となりました。

HRMOS事業においては、新規機能の開発のためのプロダクト投資を継続しつつ、利用顧客の拡大のための営業活動等を行っております。2024年2月にはHRMOSタレントマネジメントの新機能として、外出先でのワークフロー申請・承認、従業員検索、PCをお持ちでない従業員の利用・活用促進を可能とする「モバイルアプリ」のリリース、2024年3月には従業員のスキルと習熟度（スキルレベル）を体系的に可視化する「スキル管理」機能をリリースしております。

HRMOS採用およびHRMOSタレントマネジメント両サービス合算のKPIについては、ARR（注5）は前年同期末比29.9%増の2,627百万円、利用中企業数（注6）は同25.4%増の1,849社、ARPU（注7）は同3.6%増の118,417円となり、12か月平均であるChurn rate（注8）は0.60%となりました。

この結果、HRMOS事業の売上高は2,748百万円（前年同期比74.4%増）、管理部門経費配賦前の営業損失（注4）は698百万円（前年同期は1,410百万円の管理部門経費配賦前の営業損失）となりました。

これらの結果、HR Techセグメントの当第3四半期連結累計期間のセグメント売上高は47,132百万円（前年同期比18.8%増）、セグメント利益は16,530百万円（同39.7%増）となりました。

- (注) 1. ビズリーチを導入した累計企業数、ヘッドハンターを除く  
 2. 株式会社ビズリーチによる審査を経たヘッドハンター数  
 3. ビズリーチ会員のうち、「採用企業への職務経歴書公開設定」を公開にしている、または、「ヘッドハンターへの職務経歴書公開設定」を公開にしている会員数  
 4. 経理、法務、人事機能等の経営管理に携わる人件費や付随する外注費等の費用及び、情報システム部門やデザイン部門のうち直接製品に費用を賦課することの出来ない人件費や付随する外注費等の費用を事業に負担させる前の事業の営業利益又は損失  
 5. Annual Recurring Revenueの略称。各四半期末の月末のMRR（Monthly Recurring Revenueの略）を12倍して算出。MRRは、対象月末時点における継続課金企業に係る月額料金の合計額（一時収益は含まない）  
 6. HRMOS採用およびHRMOSタレントマネジメントのサービスを利用するユニークな有料課金ユーザー企業数  
 7. Average Revenue Per Userの略称。月末時点のMRR÷利用中企業数  
 8. 当月の解約により減少したMRR÷前月末のMRRを単月Churn rateとし、その直近12か月平均

(ii) Incubation

Incubationセグメントは『トラボックス』、『M&Aサクシード』、『BizHint』、『yamory (ヤモリー)』、『Assured (アシュアード)』等で構成されています。なお、2023年12月1日付で当社の連結子会社であった株式会社ビズヒントの全株式を譲渡したことに伴い、BizHint事業を連結の範囲から除外しております。

Incubationセグメントの各事業については、HR Techセグメントより生み出される利益の範囲内で人材投資、新規プロダクト開発、広告宣伝活動等を行っており、当第3四半期連結累計期間のセグメント売上高は1,689百万円（前年同期比3.9%減）、セグメント損失は579百万円（前年同期は1,085百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は70,701百万円で、前連結会計年度末に比べ12,828百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が11,791百万円増加し、52,961百万円となったこと、売上高が伸長したことにより売掛金が1,815百万円増加し、6,966百万円となったこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は20,264百万円で、前連結会計年度末に比べ1,519百万円の増加となりました。これは主に、ビズリーチ事業において、利用企業数が伸長したこと等により未経過分の契約負債が1,506百万円増加し、8,365百万円となったこと、未払法人税等が262百万円減少し、2,796百万円となったこと、賞与引当金が381百万円減少し、652百万円となったこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は50,437百万円で、前連結会計年度末に比べ11,308百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が11,083百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向等を踏まえ、2023年9月14日に公表いたしました2024年7月期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	41,170	52,961
売掛金	5,151	6,966
その他	2,645	1,576
貸倒引当金	△64	△71
流動資産合計	48,902	61,433
固定資産		
有形固定資産	845	1,052
無形固定資産		
のれん	2,799	2,657
その他	1,656	1,410
無形固定資産合計	4,455	4,067
投資その他の資産		
その他	3,679	4,149
貸倒引当金	△9	△1
投資その他の資産合計	3,669	4,148
固定資産合計	8,971	9,267
資産合計	57,873	70,701
<b>負債の部</b>		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	7	10
未払法人税等	3,059	2,796
契約負債	6,858	8,365
賞与引当金	1,034	652
その他	5,368	6,292
流動負債合計	16,328	18,117
固定負債		
持分法適用に伴う負債	2,133	1,893
長期借入金	32	39
繰延税金負債	249	214
固定負債合計	2,415	2,146
負債合計	18,744	20,264
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,356	6,385
新株式申込証拠金	5	162
資本剰余金	10,321	10,349
利益剰余金	22,223	33,306
自己株式	△1	△1
株主資本合計	38,905	50,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	84	△10
その他の包括利益累計額合計	84	△10
新株予約権	139	187
非支配株主持分	-	58
純資産合計	39,129	50,437
負債純資産合計	57,873	70,701

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年4月30日)
売上高	41,541	48,926
売上原価	4,491	4,140
売上総利益	37,049	44,786
販売費及び一般管理費	27,084	29,521
営業利益	9,964	15,265
営業外収益		
持分法による投資利益	239	239
違約金収入	248	247
その他	30	47
営業外収益合計	518	534
営業外費用		
支払利息	0	0
コミットメントフィー	3	3
為替差損	2	5
その他	0	1
営業外費用合計	7	10
経常利益	10,475	15,789
特別利益		
固定資産売却益	2	-
子会社株式売却益	-	462
新株予約権戻入益	4	-
その他	-	24
特別利益合計	6	486
特別損失		
投資有価証券評価損	3	10
特別損失合計	3	10
税金等調整前四半期純利益	10,479	16,265
法人税、住民税及び事業税	3,266	4,929
法人税等調整額	174	249
法人税等合計	3,440	5,178
四半期純利益	7,038	11,086
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,038	11,083

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年4月30日)
四半期純利益	7,038	11,086
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	61	△94
その他の包括利益合計	61	△94
四半期包括利益	7,099	10,992
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,099	10,988
非支配株主に係る四半期包括利益	-	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はございません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2022年8月1日 至 2023年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結財務諸表計上額 (注) 2
	HR Tech	Incubation	計		
売上高					
外部顧客への売上高	39,686	1,758	41,444	96	41,541
セグメント間の内部売上高 又は振替高	25	71	96	△96	—
計	39,711	1,829	41,540	0	41,541
セグメント利益又は損失(△)	11,830	△1,085	10,745	△780	9,964

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年8月1日 至 2024年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結財務諸表計上額 (注) 2
	HR Tech	Incubation	計		
売上高					
外部顧客への売上高	47,132	1,689	48,822	104	48,926
セグメント間の内部売上高 又は振替高	30	42	72	△72	—
計	47,163	1,731	48,895	31	48,926
セグメント利益又は損失(△)	16,530	△579	15,951	△686	15,265

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。